

1. 施設の利用状況に関する事項

①施設の利用状況

平成30年度の総来場者数は189,512人となった。対前年度比で109.0%である。農家レストランの営業復活、冬期間の降雪量が少ないこと等が増加要因である。来園者の多い月では9月、10月、8月の順であり、1月は1万人を切った状況にある。今年度も冬期間の来園者の落ち込みが顕著であったものの、3月は好天候により過去最高の来園者数であった。今後、11月から2月のプログラム・イベント開発等の冬期間対策を含め、年間を通じて安定した集客が課題である。

教育ファーム関係では、学校は延べ189校、10,620人が来園した。前年度と比較して、利用学校は17校(500人)減少した。小学校の利用割合が最も高く、全体の約73%(137校)を占めている。その他の学校種別では幼・保22園(12%)、中学校21校(11%)、特別支援学校5校(2.6%)である。学年別では、小学校2年生(約39%)が最も多く、次いで4年生、5年生の順となった。月別の利用では、5月、10月、11月の利用が多く、1月から3月までが少なかったが、2・3月のイチゴを利用したプログラムは増えている。宿泊利用の学校は、延べ28校で、全利用学校の15%であった。利用学校の約98%が市内の園・学校であるが、三条市・燕市から小学校3校の利用があった。

教育ファーム(一般)では、12,898人の受入となった。そのうち、個人利用が9,890人であり、団体利用は118団体、3,008人であった。前年度と比較して、全体的に約2,400人減少している。団体利用は、子ども会・町内会等が最も多く、個人利用者が行った体験内容は多い順に「餌やり体験」、「ピザ作り体験」、「スムージー作り体験」、「ほ場探検ツアー」であった。今後の課題として、来園者を飽きさせない工夫と直売所・レストランを含めて施設一体となった企画を行う必要がある。

食品加工支援業務関係では、農業の6次産業化のベースとなる食品加工の基礎を学ぶための食品加工講座を69回開催し、延べ548人が受講した。試作のための加工室は延べ343回の利用があり、744人が利用した。個別の加工室利用者は85%が農業関係者であった。30年度ではシソ飲料、バラジャム等の商品化された製品が24品、里芋や人参のペースト等の一次加工品が16品(前年度は1品)となり、30年度の商品開発は過去最多となったが、特に一次加工品が大きく増加した。技術相談の回数・相談者数も過去最多で大幅に増加した。8月にJAICA10か国の来訪、9月に新潟大学農学部インターンシップを受入れた。

就農支援事業では、ウィークディおよびウィークエンド農業塾に前期・後期合わせて22名が受講し野菜栽培技術を学んだ。就農相談業務では、新規相談者が9名、経営相談者が1名、就農後の相談者が2名あった。果樹就農体験研修は2名が受講した。2月～3月にかけて実施した農業経営学講座には、4講座16回コースに延べ28名が受講した。農福連携事業は、8施設延べ87名に、10回にわたり障害者の就労に向けた訓練を実施した。

宿泊施設には5,420人が宿泊し、前年度より約7%増加した。月別にみると、暖冬の影響もあり11月、1月、3月の伸びが大きい。コテージと宿泊棟を合わせた年間稼働率は36.7%で前年度より0.5ポイント上昇した。農産物直売所の来客数は、前年度と比較して約7%増加した。また売上額は1億7千5百万円余となり、前年度より1千1百万円ほど増加し、初めて1億7千万円台に達した。農家レストランへの来客数、売上額とも前年度と比べ大幅に増加したが、これは平成29年11月末で閉鎖したレストラン「米どころん」が4月に「あぐりDining」として再開店したことが要因である。6月、2月、3月の売上は過去最高であった。

施設の周知と誘客を図るべく、施設の特色を生かしたイベントをほぼ毎月開催した。うち周年祭(5月)、収穫祭(10月)、ふるさと祭り(1月)は三大イベントとして位置付け、農村地域に伝わる伝統行事(どんど焼き)や食の体験(漬物講座)を地域コミュニティ協議会や文化団体と協働して行った。また、アメリカ出身で関川村に在住し、農村生活の素晴らしさを発信している方の講演会を実施した。今年度、来園した視察者数は1,016人(79団体)となった。平成26年度から29年度まで視察者数は年々減少傾向にあったが、30年度は前年度比13団体168名増加した。

ホームページの更新回数は142回行い、アクセス件数は121,425回となった。施設維持管理は法令に定められたものを含め適切に行い、大きなトラブルや怪我、事故はなかった。修繕補修では、宿泊施設のガス管補修工事を実施した。

②来場者数

項目	平成30年度	平成29年度	対前年度比
教育ファーム事業（学校）	10,620	10,997	96.6%
教育ファーム事業（一般）	12,898	15,252	84.6%
食品加工支援事業	2,254	1,747	129.0%
就農支援事業	1,089	668	163.0%
視察	1,016	848	119.8%
自主事業（その他体験・物販・施設利用等）	8,628	5,509	156.6%
直売所にいがた村	127,994	119,866	106.8%
農家レストラン米どころ	24,102	16,347	147.4%
その他	911	2,558	—
計	189,512	173,792	109.0%

③視察等の受入れ状況

	平成30年度		平成29年度		増減		対前年比		備考
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	
合計	79	1,016	66	848	13	168	119.70%	119.81%	

④アグリ・スタティ・プログラムについて

学校関係団体は含まない

	平成30年度													
	利用合計		幼稚園・保育園			小学校			中学校			養護・高校・大学等		
	件数	人数	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合
合計	189	9,727	22	805	12%	137	7,749	72%	21	1,030	11%	9	143	5%
	平成29年度													
	利用合計		幼稚園・保育園			小学校			中学校			養護		
	件数	人数	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合
合計	206	10,228	20	743	10%	153	8,351	74%	18	860	9%	15	274	7%
	増減													
	利用合計		幼稚園・保育園			小学校			中学校			養護		
	件数	人数	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合
合計	-17	-501	2	62	2%	-16	-602	-2%	3	170	2%	-6	-131	-3%

⑤一般プログラムについて

単位：人

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
利用人数	12,898	15,252	-2,354	

⑥就農支援について

1) 就農相談

単位：件

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
新規就農	6	6	0	
その他	6	5	1	

2) 就農研修

項目	H30年度		H28年度		増減		備考
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	
就農研修(実地)	7	7	16	27	-9	-20	体験イベント、業務委託は除く
就農研修(座学)	16	28	12	36	4	-8	

⑦食品加工支援について

項目	H30年度		H29年度		増減		備考
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	
加工支援講座	69	548	70	518	-1	30	
加工機器利用	343	744	287	543	56	201	

⑧イベントについて（主催イベント）

月	イベント名	参加人数	備考
4	春祭り	205	いちご収穫体験・いちご大福作り体験など
5	アグリパーク周年祭	285	JR新潟ファーム田植え体験・スパイス工作体験 作って植えよう！たね団子・感謝抽選会
6	発酵祭り	314	「くさや」のにおいをかごう・シュールストレ ミング開封・納豆&キムチピザ作り・ヨーグルト アイス作り
8	アグリ夏祭り	226	作って遊ぼう！竹水鉄砲作り体験・スイカ割体 験・ 子ども体験合宿
9	米フェスタinアグリ	121	稲刈り体験・竹筒ご飯作り体験・親子で串団子作 り体験・米粉ピザ作り体験
10	ハローウィン収穫祭	178	ミニジャック・オ・ランタン作り・ハローウィー ンウォークラリー・スペシャル調理体験・アメリ カ出身関川村在住女性による農村生活講演会
11	日本の伝統食 アグリ漬物講座	36	初めての大根酢漬け講座・第3回初めてのたくあん 漬け講座
12	アグリDEクリスマス	57	野菜収穫競争・人参カップケーキ作り・丸パン& 試食用バター作り・子ども体験合宿
1	アグリーパークふるさと祭り	770	どんど焼き・カルメ焼き・ポップコーン作り体験
2	節分に因んだイベント	111	アグリで豆まき会・いちご大福作り・ウインナー 作り
3	桃の節句	105	フラワーアレンジメント体験・親子で肉まん作り 体験

⑨イベントについて（外部団体等主催イベント）

月	イベント名	場所	備考
10	にいがたオーガニックフェスタ	学習室、調理室	有機農産物、加工品の出店と販売
3	鄙潟楽	学習室、調理室、 体験ハウス	農業講演会、マルシェ他

⑩ホームページについて

	H30年度		H29年度		増減		備考
	更新回数	閲覧数	更新回数	閲覧数	更新回数	閲覧数	
合計	142	121,425	222	111,963	-80	9,462	

⑩宿泊について

1) 宿泊者数

単位：人

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
学校	825	750	75	
一般	4,072	3,676	396	
合計	4,897	4,426	471	

2) 稼働率について

単位：%

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
コテージ7棟	35.1	35.0	0.1	
宿泊等	46.0	49.9	-3.9	
総稼働率	36.7	36.9	-0.2	

2. 自主事業・利用促進

自主事業売上

単位：円

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
視察料	213,000	258,500	-45,500	
自動販売機手数料	299,037	314,570	-15,533	
その他収入	100,300	1,589,850	-1,489,550	
合計	612,337	2,162,920	-1,550,583	

3. 広報

媒体等	実施時期	料金	内容等
バス広告	平成30年度	製作・出稿費	南区バス
白根大風合戦への協賛	6月	出稿費	広告協賛
新聞	1月	出稿費	年賀協賛
他施設とのWEBリンク	随時受付	無料	
リリース	随時	無料	
パブリシティ	随時受付	無料	テレビ、ラジオ、新聞、情報誌、WEB

*その他施設パンフレット、市報、HP、自主作成チラシ（アグリ通信含む）、ポスター有

4. 施設の管理状況に関する事項

①会議等

項目	H29年度	H29年度	増減	備考
職員全体会	10	12	-2	原則毎月
正副館長会議	10	12	-2	原則毎月
イベント等会議	0	12	-12	原則毎月（本年度は上記職員全体会に含む）
出店者連絡調整会議	0	0	0	
その他	5	2	3	

②職員研修等

単位：回

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
職員研修等	4	6	-2	

5. その他

①アンケート

単位：件

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
アンケート	156	188	-32	

②市内産業への貢献

項目	市内割合 (%)			備考
	H30年度	H29年度	増減	
再委託業者	100.0	100.0	0.0	
職員	92.0	85.2	6.8	

③社会貢献

単位：人

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
障がい者雇用（述べ）	102	98	4	

④ボランティア

単位：人

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
ボランティア（述べ）	753	740	13	

⑤地域・関連団体等との連携

単位：回

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
連絡調整会議等	20	23	-3	

以上